

令和8年度講座

じゅうはっしりやく  
『十八史略』を読む

講師 別府大学教授 友永 植

内容 『十八史略』は、宋末・元初の曾先之が『史記』以下の17正史に宋代の史料を加え18史とし、これを簡略にして宋代までの中国の歴史をダイナミックに叙述した、いわば“中国史の入門書”です。  
悠久の中国の歴史は、それを生きた人々の生き方や人生の知恵を私たちに教えてくれます。  
今年度は、南北朝時代から隋による統一までを読み進めます。  
南朝貴族文化の最期の華やぎ「玉樹後庭花」(陳の後主、陳叔宝作)などを鑑賞しながら、隋の統一に向けたダイナミックな政治の動きを追います。  
中国史の波瀾万丈の歴史展開に加え、登場人物の人柄や人生観などにも話を及ばせて、楽しく読み進めたいと思います。  
広大な大地の上に繰り広げられた壮大なスケールの歴史に、暫し思いを馳せてみませんか。  
※テキストは読みやすいように、日本文に書き下ろしたものを 사용합니다。

期間 2026年5月23日～2027年2月27日(10回)

日時 第4土曜日 10:00～12:00  
(※但し、10月、12月は変則日となります。)

定員 40名

教材費他 1,000円  
※テキストは毎回配布します。

ふれあい広場・サザンクロス  
電話 25-3396